

様式（第5条関係）

会 議 録

会議の名称	令和4年度第1回行田市スポーツ推進審議会	
開催日時	令和4年8月10日（水） 開会：13時30分 ・ 閉会：14時55分	
開催場所	行田市産業文化会館第2会議室	
出席者(委員)氏名	玉木民雄委員、伊藤佳代子委員、篠崎貴枝子委員、 川上新一委員、関口尚子委員、小松裕幸委員、海老原侑芽委員、 香川宏行委員、羽鳥富雄委員、大野久美子委員	
欠席者(委員)氏名	秋川俊行委員、櫻井真佐美委員、橋本祐一委員、中村賢三委員、 根本和雄委員	
事務局	生涯学習スポーツ課 野口課長、田中主幹、小野田主査	
会議内容	(1) 令和4年度主要事業の概要について (2) 令和4年度行田市スポーツ大賞について (3) 体育施設予約システムの運用について	
会議資料	・ 行田市スポーツ推進審議会会議資料 ・ 行田市スポーツ推進審議会追加資料集	
その他必要事項	傍聴人 1名	
会議録の確定	確定年月日	氏名記載欄
	令和4年8月19日	伊藤 佳代子
		篠崎 貴枝子

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会（田中）	<p>1. 開 会（玉木副会長）</p> <p>2. 辞令交付（新任委員の紹介）</p> <p>3. あいさつ（香川会長）</p>
香川会長	<p>4. 議 事（議長：香川会長）</p> <p>会議の公開・非公開について、当審議会は基本的に個人情報等の取り扱い案件がないので原則公開とするが良いか。</p> <p>（出席委員全員の同意を得る。）</p> <p>これより議題に入る。</p> <p>（1）令和4年度主要事業の概要について</p>
事務局（野口）	<p><資料2ページから4ページを基に事務局が説明></p> <p>現在、本市で取り組んでいるスポーツ・レクリエーションの振興を図るための施策や令和4年度の主要事業について説明する。</p> <p>スポーツ・レクリエーションの振興については、少子高齢化社会の急速な進展、多様化するスポーツニーズに対応するための、専門性の高い指導者の育成、いつでも気軽にスポーツに親しむことが出来る環境づくりが重要である。これらの実現のため、取り組んでいる3つの施策および令和4年度主要事業について、現在の新型コロナウイルス感染症に伴う事業の実施状況も含め説明した。</p>
香川会長	<p>令和4年度主要事業等の事務局からの説明について質疑を求める。</p>
伊藤委員	<p>総合体育館冷暖房設備更新工事は、メインアリーナ、サブアリーナのことか。</p>
事務局（野口）	<p>事務室、ロビー、卓球室、トレーニング室等、現在設置してある箇所の更新工事である。</p>
伊藤委員	<p>今後メインアリーナ、サブアリーナに空調を設備する予定はあるか。</p>

事務局（野口）	<p>今後、皆様に利用しやすくなるよう検討していきたいと考えている。</p>
香川会長	<p>設備費用については試算しているのか。</p>
事務局（野口）	<p>メインアリーナについては、既存のダクトを使用し設置した場合は約5億円、外付けの空調を設置する場合は約2億円の試算としている。</p>
香川会長	<p>次の議題について、事務局の説明を求める。</p>
事務局（小野田）	<p>議題2 令和4年度行田市スポーツ大賞について</p> <p><資料の5ページから13ページ・追加資料集1ページを基に事務局が説明></p> <p>行田市スポーツ大賞は、本市のスポーツ振興に貢献し、その功績が顕著である一つの地区体育協会に対して表彰するもので、当審議会で選考することとしている。選考の基準となるものは、内規に定めた競技種目の成績と、その種目参加対象年齢層に対する参加チームの割合で点数を算出する。各地区の総計と、前年度の各地区の得点、双方の増減差を比較し、成績が優秀な地区体育協会をスポーツ大賞として選考することとしている。令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、大会が中止となった種目が多く、今回の対象種目は壮年ソフトボール大会、少年野球大会のみとなっている。算出した得点が前年度から得点増加が高い地区は1位太井地区体育協会、2位下忍地区体育協会、3位星河地区体育協会となっている。令和3年度のスポーツ大賞は対象種目が少ないため選考しないこととした。</p> <p>今年度のスポーツ大賞については、例年通り選考するか、多くの対象種目が行われていない現状により昨年度同様に選考しないかというところから考える必要がある。</p> <p>以上のことから、令和4年度のスポーツ大賞について協議していただきたい。なお、令和2年度のスポーツ大賞は荒木地区体育協会に決定しており、令和2年度、令和3年度、令和4年度の体</p>

	<p>育祭が中止となっているため、令和5年度体育祭で、令和2年度分のスポーツ大賞を表彰したいと考えている。</p>
香川会長	<p>令和4年度スポーツ大賞の事務局からの説明について質疑を求める。</p>
香川会長	<p>補足で確認するが、少年野球は多数の地区が集まってチームを構成しているが、得点の配分はそのことも考慮した配分となっているのか。</p>
事務局（野口）	<p>チーム名となっている地区に得点が入っている。他の地区からそのチームに入っているが、得点が入っていない。</p>
香川会長	<p>少年野球に関しては、地区単独でチームが出来ていない。ソフトボールについては、新型コロナウイルスの影響で地区として参加を見合わせている地区がある。そのことを踏まえて、今年度のスポーツ大賞をどう考えるか。</p>
玉木副会長	<p>少年野球に関して言えば、他の地区から参加している子供たちがいるならば、その地区にも得点が入るシステムであるべきである。ソフトボールについても、地区として参加を見合わせている地区があるのでは、今年度もスポーツ大賞を決めることは難しいと考える。対象種目の7種目の内、何割が実施されたらスポーツ大賞を決めることが可能か、基準が必要である。</p>
羽鳥委員	<p>婦人バレーボールチームも減ってきている。この7種目でスポーツ大賞を決めることは無理がある。この7種目から算出してスポーツ大賞を決めることは難しい。</p>
香川会長	<p>少年野球のチーム数も以前より減ってきている。1地区でチームが編成出来ていない状況では、得点の配分は難しい。婦人バレーボールチームも全地区にあるわけではない。</p>
玉木副会長	<p>他の地区から参加した方の地区にも按分して得点できるような基準も設けることも検討すべきである。</p>
香川会長	<p>様々な意見をいただいたが、今年度のスポーツ大賞の選考は見送ることでよいか。</p>

川上委員	実施した種目が少ないこと、新型コロナウイルスの影響で参加を見合わせた地区もあり平等ではないことから、今年度のスポーツ大賞は選考できないと考える。
香川会長	それでは今年度はスポーツ大賞を選考しないと決定するがよろしいか。
香川会長	《全委員から同意を得る》
香川会長	また、対象種目や、得点の按分の仕方など事務局で素案を出して欲しい。たたき台となる素案をもとに審議していきたい。
玉木副会長	対象競技について、各地区体育協会に情報提供して欲しい。スポーツ大賞について各地区の意識を高めて欲しい。
香川会長	次の議題について、事務局の説明を求める。
事務局（田中）	議題3 体育施設予約システムの運用について <追加資料集2ページから3ページを基に事務局が説明> 行田市公共施設予約システムを公共施設の利便性向上と事務処理の効率化及び新型コロナウイルス感染症の防止を図るため、パソコンやスマートフォンなどで公共施設の空き状況の確認や予約登録を可能とするため導入した。導入施設は、市公共施設32施設となる。 <モニターを使用して事務局が説明>
香川会長	・利用者登録について
香川会長	・予約抽選登録について
香川会長	・予約登録について
事務局（田中）	事務局からの説明について意見を求める。
玉木副会長	運用し始めてから問題、課題は出ているのか。
事務局（田中）	今のところは大きな問題課題は出ていない。
篠崎委員	市内の団体というのは、どうやってわかるのか。どこかに登録してあるのか。
事務局（田中）	システムで団体、個人、市内、市外等を自分で選んで登録する。
香川会長	運用期間5年間ということは、5年間終了前に再度、業者選定

	<p>を行なうのか。</p>
<p>事務局（田中）</p>	<p>5年間終了する前に、このシステムを引き続き使用するのか、他のシステムに変更するのか検討することになる。</p>
<p>香川会長</p>	<p>運用していて問題があれば、保守費用の中で対応するのか。</p>
<p>事務局（田中）</p>	<p>保守費用で対応可能なものと、そうでないものがあるが、相談をしながら対応していく。このシステムはある程度、管理者で設定可能なことから、柔軟に対応可能なものとなっている。</p>
<p>香川会長</p>	<p>このシステムは他に使用している自治体はあるのか。</p>
<p>事務局（田中）</p>	<p>埼玉県だと坂戸市、他群馬県庁などが使用している。</p>
<p>玉木副会長</p>	<p>市外の人が偽って市内の住所で登録することは防げるのか。</p>
<p>事務局（田中）</p>	<p>初回利用時に身分証明書の提示を求めている。</p>
<p>香川会長</p>	<p>他に、全体を通して意見はあるか。</p>
	<p>発言等がないようなので、私から発言をさせていただきたい。行田市はスポーツ推進計画がない。国は2017年第2期スポーツ基本計画を策定した。スポーツを通じた共生社会の実現が示されている。障害を持たれている方にもスポーツを推進していくべきであり、スポーツ基本法の理念に基づいて新たに行田市スポーツ推進計画を策定すべきだと私は考えている。ぜひ委員皆様にも、計画策定の考えがあることを認識していただけるよう発言させていただいた。</p> <p>以上で全ての議事を終了し、議長職を解かせていただく。</p>
	<p>5. 閉 会</p>